

## ■社会目標の実績値及び目標値

※社会目標の実績値について、令和2年度の数値が未判明の場合は参考として直近年度の数値を( )により記載しています。  
 ※達成率=(令和2年度実績値【b】-計画策定時の現状値【a】)÷(目標値【c】-計画策定時の現状値【a】)

基本目標 (3)	政策分野 (12)	施策項目 (37)	社会目標			
			指標名 (62)	計画策定時の 現状値 【a】	令和2年度の 実績値* 【b】	目標値 【c】
I くらし	1	①自助・共助・公助が一体となった地域防災力の向上	1 自主防災組織の活動カバー率	60.2%	68.9%	81.0%
			2 災害対策コーディネーターの登録者数	974人	1,525人	1,230人
		②災害に強いまちづくりの推進	3 防災拠点となる公共施設等の耐震化率	93.4%	(R1:96.7%)	100%
			4 災害時の緊急輸送に資する高規格幹線道路等の整備率	89%	93%	93%
		③危機管理対策の推進	5 市町村の業務継続計画策定率	50%	100%	100%
	2	①犯罪の起こりにくい、安全で安心して暮らせる社会の構築	6 刑法犯認知件数	57,277件	34,685件	57,277件未満
			7 自主防犯団体の数	2,606団体	3,037団体	2,606団体超
		②交通安全県ちばの確立	8 交通事故死傷者数	22,581人	15,543人	18,000人以下
	3	①増大する医療ニーズに対応した安心で質の高い医療サービスの提供	9 交通事故24時間死者数	185人	128人	150人以下
			10 不当な契約等により消費者被害を受けた県民の数	10,704人	13,746人	10,000人未満
		②生涯を通じた健康づくりの推進	11 地域の医療体制に安心を感じている県民の割合	61.9%	67.5%	66.0%
			12 心肺停止状態で見つかった者(心原性、目撃者あり)の1か月後の生存率	13.5%	(R1:13.1%)	20.0%
		③高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らせる地域社会の実現	13 健康づくりに取り組む環境にあると感じている県民の割合	51.7%	66.2%	60.0%
			14 メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合	(男性)44.6% (女性)14.8%	(男性)(H30:48.0%) (女性)(H30:16.1%)	(男性)33.2% (女性)13.0%
			15 高齢者施策について満足している県民の割合	18.0%	26.7%	35.0%
	④障害のある人が地域でその人らしく暮らせる共生社会の構築	16 地域包括支援センターの設置数	196箇所	223箇所	220箇所	
		17 「共生社会」という考え方を知っている県民の割合	—	42.0%	50.0%	
	⑤互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりの推進	18 ボランティア活動に参加したことのある県民の割合	35.6%	45.3%	40.0%	
	4	①ちば文化の創造と千葉県民のアイデンティティーの醸成	19 この1年間に文化芸術にふれた県民の割合	63.4%	69.5%	70.0%
			20 「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「ささえるスポーツ」の推進	成人の週1回以上のスポーツ実施率	46.5%	65.1%
	5	①地球温暖化対策の推進	21 千葉県における二酸化炭素排出量	83,396千t (再計算前76,228千t)	(H28:73,689千t)	83,396千t未満
			22 世帯当たりの電気・ガスの使用等に伴う二酸化炭素排出量	3.97t (再計算前3.45t)	(H28:3.10t)	3.97t未満
		②循環型社会の構築	23 一人1日当たりの家庭系ごみの排出量	523グラム	(R1:519グラム)	500グラム
			24 産業廃棄物の再資源化率	54.4%	(R1:46.8%)	61.0%
			25 産業廃棄物の最終処分量	基準値H25:31.3万t (H26:28.7万t)	(R1:25.4万t)	31.0万t
		③豊かな自然環境と良好な大気・水環境の保全	26 光化学スモッグ注意報の年間発令日数	11日	5日	11日未満
			27 河川・湖沼・海域の水質環境基準達成率(BOD・COD)	74.1%	(R1:70.6%)	80.0%
		④野生生物の保護と適正管理	28 イノシシの捕獲数	22,574頭	(R1:22,480頭)	22,574頭超
			29 カミツキガメの生息数	約8,800頭 (再計算前16,000頭)	(R1:約6,500頭)	約8,800頭未満
II 子ども	1	①安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり	30 子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合	77.2%	83.1%	80.0%以上
			31 子育て世代包括支援センターを設置した市町村数	11市町村	53市町村	全市町村
		②地域による子育て支援の充実	— 子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合	77.2%	83.1%	80.0%以上
			32 保育所等の待機児童数	1,787人	428人	0人
		③子どもの健やかな成長と自立	— 子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合	77.2%	83.1%	80.0%以上
	33 1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査の未受診児の状況把握		(1歳6か月)74.9% (3歳)84.5%	(1歳6か月)(R1:90.9%) (3歳)(R1:87.0%)	(1歳6か月)100% (3歳)100%	
	2	①志を持ち、失敗を恐れずチャレンジする人材の育成	34 学習指導に満足している保護者の割合	80.7%	81.4%	80.7%超
			— 子どもの規範意識や協調性に満足している保護者の割合	87.5%	82.8%	87.5%超
			35 小学校における体力テストの平均点	49.3点	(R1:48.9%)	50.0点
			36 公立学校の英語教員の英検準1級等取得率	(中)31.5% (高)46.1%	(中)37.2% (高)60.8%	(中)50.0% (高)75.0%
		②ちばのポテンシャルを生かした教育立県の土台づくり	— 学習指導に満足している保護者の割合	80.7%	81.4%	80.7%超
			37 子どもの規範意識や協調性に満足している保護者の割合	87.5%	82.8%	87.5%超
			38 私立学校における教員一人当たりの生徒等の数	17.8人	16.9人	17.8人未満
			39 地域人材を講師に招いて授業を行った学校の割合	(小)75.2% (中)52.4%	(小)(H30:78.8%) (中)(H30:64.5%)	(小)80.0% (中)61.2%
		③教育の原点としての家庭の力の向上と人づくりのための連携	40 幼・小・中・高等学校の個別の教育支援計画作成率	92.9%	97.9%	97.7%
			41 学校・家庭・地域が連携していると考える保護者の割合	85.2%	84.1%	85.2%超
			42 教育課題について語り合う集いを地域住民と連携して企画運営している学校の割合	66.7%	76.5%	72.0%
43 公立高等学校における不登校・中途退学生徒の割合			(不登校)2.5% (中途退学)1.2%	(不登校)(R1:2.4%) (中途退学)(R1:1.0%)	(不登校)2.5%未満 (中途退学)1.2%未満	
④多様化する青少年問題への取組	44 青少年のネット被害防止対策(ネットパトロール)を実施している市町村数	4市町村	14市町村	12市町村		
III 経済	1	①千葉の「宝」を生かした観光立県の推進と移住・定住の促進	45 観光入込客数	1億7,370.5万人	(R1:1億8,589.8万人)	1億9,000万人
			46 宿泊客数	1,755.3万人	(R1:2,010.1万人)	2,000万人
		②国際都市として発展するCHIBAづくり	47 国際交流・協力活動を展開している団体数	176団体	180団体	194団体
	2	①県経済の活力を生み出す産業の育成と企業立地の促進	48 県内製造品出荷額等	13兆8,743億円	(R1:12兆5,216億円)	13兆8,743億円超
			49 県内への企業立地件数	54件 (平成25年～28年平均)	249件 (平成29年～令和2年合計)	200件 (平成29年～令和2年合計)
		②中小企業・小規模事業者の経営基盤強化	— 県内製造品出荷額等	13兆8,743億円	(R1:12兆5,216億円)	13兆8,743億円超
			50 県内年間商品販売額	10兆6,258億円	(H30:12兆2,797億円)	10兆6,258億円超
		③地域の創意工夫による経済活性化の取組の促進	— 県内製造品出荷額等	13兆8,743億円	(R1:12兆5,216億円)	13兆8,743億円超
	— 県内年間商品販売額	10兆6,258億円	(H30:12兆2,797億円)	10兆6,258億円超		
	3	①女性の活躍推進	51 30歳代後半女性の有業率	差 13%	(H29:差 15.8%)	差 8.2%以下
			52 県の審議会等における女性委員割合	29.1%	30.3%	40.0%
	②雇用対策の推進と産業人材の育成	53 若年者の就労支援施設を通じて就職した正規雇用者の割合	41.9%	69.0%	41.9%超	
		54 女性・中高年齢者の就労支援施設を通じた就職者の割合	13.1%	23.6%	13.1%超	
	4	①産地の戦略的な競争力強化と高収益型農林水産業への転換	55 農業産出額	全国4位4,148億円	(R1:全国4位3,859億円)	全国2位4,500億円
			56 漁業・養殖業の県内漁港への水揚げ額	全国8位503億円	(H30:全国6位537億円)	全国3位560億円
	②緑豊かで活力ある農山漁村づくりの推進	57 農業・漁業生産関連事業の年間総販売額	680億円	(R1:750億円)	830億円	
5	①交流基盤の強化	58 県都1時間圏達成率	73%	76%	76%	
		59 成田空港の機能拡充と空港を活用した県経済の活性化	成田空港の航空旅客数	3,962万人	325万人	4,600万人
	③社会資本の適正な維持管理	60 下水道処理人口普及率	72.8%	(R1:75.5%)	76.9%	
		61 立地適正化計画作成市町村数	2市町村	8市町村	15市町村	
	④人と環境にやさしい住まい・まちづくりの推進	62 主要駅のエレベーター等の設置による段差解消割合	94.9%	96.8%	100%	